令和　８　年度　　大沢　中学校区　　小中一貫教育グランドデザイン

中学校区小中一貫教育目標	思いやりの心をもち、主体的に明るい未来を力強く切り拓ける児童生徒

各小中学校の学校教育目標	大沢中：　創造（夢をもって自ら拓く）敬愛（誇りをもって共に生きる）至誠（誠をもって他に報いる） 南原小：　心のやさしい子（協働）　進んで学ぶ子（探究）　元気にがんばる子（自律） 大沢小：　人間性豊かで意欲的に学び、生き生きと活動する児童を育成する。 猪倉小：　よく考える子　思いやりのある子　たくましい子

目指す学校像	目指す児童生徒像	目指す教師像
〈地域とともに、安心と笑顔の中で、未来の幸せを創る学校〉 大沢中：安全安心で笑顔あふれる学校 南原小：地域の中のみんなが安心して学び幸せを創る学校 大沢小：みんなが安心・満足でき地域とともにある学校 猪倉小：4つの「あ」 あんぜん　あんしんで　居心地のよい学校 あかるい　あいさつのひびきあう学校 あったかい　あいじょうあふれる学校 あたらしい　アイデアにみちた学校	**〈自ら学び、みんなを大切にし、あきらめずにやり通す児童生徒〉** 大沢中：自分で考え、判断し、自他を大切にできる生徒 南原小：自分から進んで行動し、みんなを大切にする子 大沢小：自分から学び、元気で思いやりがある子 猪倉小：（育てたい資質・能力） 主体性　：意思と判断・行動 つながる力：自分・人・社会・未来 やり通す力：挑戦・乗り越える・続ける	**〈自信と誇りをもって子どもたちと向き合える教師〉** ・人間性豊かで信頼される教師 ・幅広い視野で確かな指導力をもった教師 ・教育的愛情と使命感をもった教師

◆教職員の資質能力向上

取組内容	○自己理解・他者理解　　○主体性　　○協働性 そのために、　・全体研修会、情報交換会の実施　　・中学校区間での授業参観、各種研修会等への自由参加 ＋ 財務（総予算の仕組み、公金使途と説明責任）・人事服務（働きがいやワークライフバランス）の理解

◆教育課程において重点的に取り組む事項

目指す姿	思いやりの心をもち、主体的に明るい未来を力強く切り拓ける児童生徒
取組内容	○主体的に取り組むための、知・徳・体の基礎基本を獲得させる。 ○主体性を向上させるために、協働的なPDCA（現状を把握し、課題に気付き、解決方法を見出し、実践して、ふり返る）サイクル活動を行う。 ○地域との関わりを大切にした教育活動を実践する。

◆中学校区間で揃えて行う指導内容

区分 / 発達段階		教え合い学び合いながら学力向上に取り組む子（知）	自分の思いを話し他の思いを聞くことができる子（徳）	心身の健康の維持に努める子（体）	自分が育った地域を誇りに思える子（家庭・地域連携）※R8は経営部会
前期	小1 小2	○学習の決まりの徹底 ・用具の統一（主に小学校） ・話の聴き方　・休み時間の使い方 ○家庭学習の習慣化	○基本的な生活習慣の定着 ○規範意識の育成 ○正しい言葉遣い	○生活習慣を整える ・生活アンケートの継続 ・生活習慣における授業を各年齢に応じた授業の展開（各ブロック） ○正しい知識を身につける ・外部講師から話しを聞く時間を設ける。 ・食に関する指導の実施 ○体力向上 ・体力テストの分析 ・意識して運動する習慣を付ける。 ○心身の健康 ・運動、外遊びの推奨呼びかけ ・性に関する指導の計画的な実施 ○危機回避能力 ・活かせる避難訓練の実施 ・防災教育の実施 （交通安全、不審者対応、自転車指導） ○自己管理能力 ・メディアのつながり方、使い方（健康被害につながる） ・タブレット、SNSのつながり方	○挨拶の習慣を身に付ける。 ○地域の人と交流し、身のまわりの人への感謝の気持ちを育てる。
	小3 小4	○授業の基本型 （導入の工夫） （めあて・まとめ・振り返り） （見通しをもった授業の流れ） （話し合いの型）	○多様性を認め合う心の育成 ○協働する力の育成		
中期	小5 小6 中1	○見通しをもった単元の学習計画 ○自己調整学習			○地域社会と目標を共有し、ボランティア活動など地域の行事や活動に継続的に参加することで、地域のへの関心を高める。
後期	中2 中3				○社会貢献活動に参加し、社会参画意識を高め、地域への誇りがもてるようにする。

◆9年間で育む資質能力・具体的取組内容

区分 / 発達段階		教え合い学び合いながら学力向上に取り組む子（知）	自分の思いを話し他の思いを聞くことができる子（徳）	心身の健康の維持に努める子（体）	自分が育った地域を誇りに思える子（家庭・地域連携）※R7は経営部会
前期	小1 小2	学ぶ楽しさを知り、聴く、話すなどの基本的な学習習慣を身に付けることができる	・正しい生活習慣を身に付ける ・友達と仲良く安全に過ごす	・元気に体を動かすことができる。 ・安全に過ごすことの大切さを知る。 ・身の回りのことを自分でできる。	家庭や地域の人との関わりを楽しみ、元気に挨拶ができる。
	小3 小4	自分の考えを言葉や図で表し、友だちと学び会うことができる	・正しい規範意識を身に付ける。 自分の良さ、友達の良さに気づくことができる。	・体力の向上を図るために、進んで運動に取り組む。 ・健康で安全に生活できるよう、考えて行動する。	地域のよさを知り、地域への関心を高めることができる。
	取組内容	・MIMの実践 ・ペア・グループでの対話の機会の設定 ・スモールステップでの活動・振り返り ・基礎学習の徹底（読み書き計算）	遊び・係活動・当番活動の充実 いいところ見つけ、 トラブルを話し合って解決する 挨拶・名札・廊下の使い方・靴箱整理 丁寧な言葉遣い	・外遊びの推奨 ・早寝、早起き、朝ご飯、歯磨き、手洗いうがいの実施 ・交通安全、不審者対応、避難訓練	・家の手伝いをする ・学校の出来事を家庭で話す ・地域の人にあいさつする ・地域行事に参加する ・地域の人と交流する ・家庭や地域の人に感謝の気持ちを示す
中期	小5 小6 中1	自ら課題やめあてを見つけ、基礎基本となる知識・技能や読解力を見に付けることができる。 他者と協働しながら、比較・抽象化などの思考を働かせ、自ら考え課題解決ができる。	多様性を認め合い、協力し、高め合うことができる。	・心身の健康をコントロールするために、正しい知識を身につける。 ・危機回避能力を高め、自らの判断で安全に行動する。	地域社会との関わりを深め、主体的に参画することができる。
	取組内容	・ICTの活用 ・ペア・グループでの対話 ・基礎基本の定着の時間の設定 ・抽象と具体の繰り返し（思考の繰り返し）	・場の設定 委員会、クラブ、縦割り班の活用 異学年での活動 クラスでの係活動を意識して取り組む。 児童・生徒がやりたいと思う場をつくる。（しかけ） ・合意形成 集団で合意形成を図るためのスキルを身に付ける。 ・規範意識を高める指導 ルールの意義を考え、自発的に行動できる。	・基本的な生活習慣（睡眠、食事、運動、時間）の自己管理の意識化と実施 ・外部講師（薬物乱用防止、闇バイト、性教育、情報モラル教室、避難訓練、食に関する指導、自転車指導）による体験指導	・地域課題に関心をもつ ・地域の活動に参加する ・ボランティアを経験する。 ・地域の魅力を理解する ・地域の人たちと目的をもって協働する。
後期	中2 中3	主体的学び、話し合いながら考えを深めることができる。	自律して行動し、集団の中で役割を果たすことができる。 将来像を描くことができる。	生涯を通じて健康安全に生きるための知識を身につけ、生活習慣を自己管理できる。	地域の一員として社会貢献への意識を高めることができる。
	取組内容	・基礎基本の定着の時間の設定 ・ペア・グループでの対話活動の充実 （教科・道徳・学活等） ・各教科での表現活動の位置づけ ・探求型学習の実践	・学校行事、生徒会活動、係活動を通した協働できる力とリーダーシップの育成 ・進路に結び付けた自己理解の充実 ・自分の進路や将来を主体的に切り開く力の育成 ・高校との連携	・基本的な生活習慣（睡眠、食事、運動、時間）の自己管理の定着。 ・危機回避能力の定着（防災教育、救急救命、情報モラル、性教育）	・地域貢献活動を行う ・地域行事を支える ・地域の未来を考える ・社会参画意識を高める ・地域への誇りをもつ

◆評価項目・評価指標

区分 / 発達段階	教え合い学び合いながら学力向上に取り組む子（知）	自分の思いを話し他の思いを聞くことができる子（徳）	心身の健康の維持に努める子（体）	自分が育った地域を誇りに思える子（家庭・地域連携）※R7は経営部会
評価方法	総合学力調査	学校評価	学校評価 新体力テストアンケート	学校評価
評価指標	（知）教え合いながら、学力向上に+D77:AA87+D77:AA83向けて取り組むことができる。	（徳）自他を大切にし、対話と協働ができる。	（体）心身の健康を維持することができる。	（家庭・地域連携）自分が育った地域を誇りに思うことができる。
	前期： ・相手の話を聞き、自分の考えを伝えることができた。（正答率80%以上） 中期： ・対話で考えを深め、相手を意識し根拠をもとに説明できた。（正答率80%以上） 後期： ・根拠をもって表現し合意形成を行い、学んだことを活用できた。（正答率80%以上）	前期： ・あいさつができ、約束を守り、助けを求めることができる。（肯定80%以上） 中期： ・自他のよさを認め、相談しながら関係づくりができた。（肯定80%以上） 後期： ・役割を果たし支え合い、人権を大切にできた。（肯定80%以上）	前期： ・対象質問において9割以上（学校評価 ・対象質問（⑯）において肯定的な意見が9割以上（新体力テスト） 中期： ・学校評価アンケートの対象質問の肯定的評価が8割以上。 後期： ・健康、安全に生きるための知識を身につけ、生活習慣を自己管理できた。（肯定80%以上）	前期： ・地域の人に挨拶、感謝ができ、地域に関心がもてた。（肯定80%以上） 中期： ・家庭と目標を共有し、継続的に地域の学びに参加できた。（肯定75%以上） 後期： ・地域課題に協働して取り組み、学びを発信し行動につなげられた。（肯定80%以上）